

大学院ニュースレター

久留米大学大学院医学研究科

第73号/2014年12月22日発行

編集/医学研究科長

『久留米大学先端癌治療研究センターの現状とこれから』

先端癌治療研究センター長 教授 鹿毛 政義

現在、私は久留米大学先端癌治療研究センター（センター）長を務めています。センターの活動状況については、毎年 Research Report の発刊や、ホームページを通じて紹介していますが、学内の方々に十分に認知されていないように思います。このコラムでは当センターの概要を紹介し、さらに本学のがん患者の診療状況にも触れてみたいと思います。

センターは、がんワクチン分子部門、肝癌部門、分子標的部門、臨床研究部門の4部門から構成され、構成員は約90人です。それぞれの部門は、独自の研究テーマのもと、基礎と臨床の橋渡しの研究を進めています。1997年の設立以来、新しいがん治療法の開発と患者さん1人1人に適した個別化最適医療の創出を目指した研究活動を展開し、多くの研究成果を国内外に発信してきました。そして、その成果は臨床の現場で患者さんの治療に活かされています。例えば、久留米大学の看板ともいえる、がんペプチドワクチン療法は全国的に有名です。この治療法は、当センターのがんワクチン分子部門で研究開発されました。現在、当センターは文部科学省の競争的研究課題、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に3部門が採択され、総額6億円余り（5年間）の研究費で運用されています。また、若手の研究者の育成もセンターの最重要課題です。この17年で83名の医学博士がセンターから輩出されています。とくに分子標的部門の研究室は若い先生が自由に実験できるよ

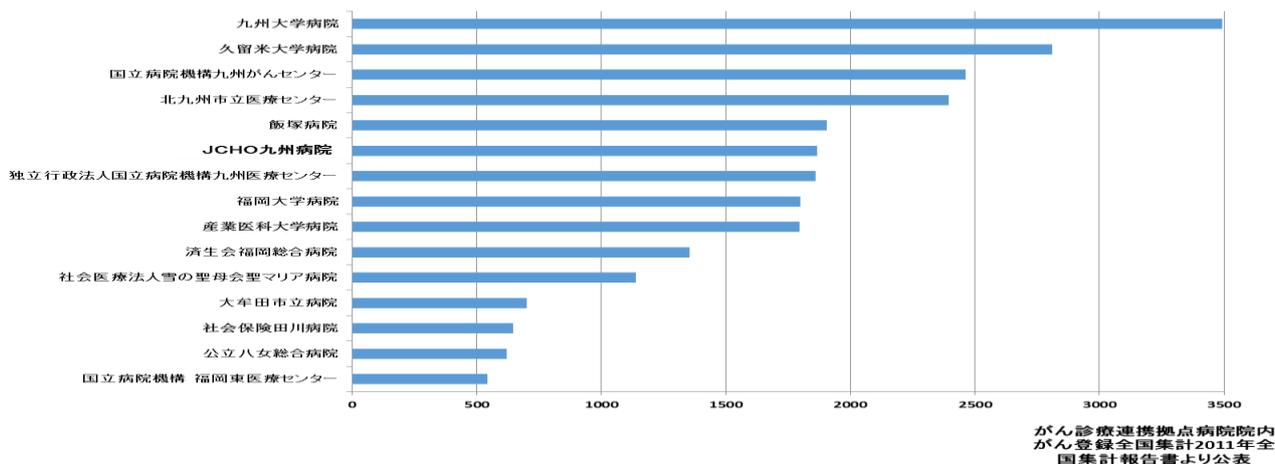
うに開放しています。このような研究活動支援や人材育成の他、一般の方々を対象に、年に2～3回、「がん」について市民公開講座を開催し、啓発活動にも力を注いでいます。是非当センターのホームページをご覧くださいと思います。

次に、本学のがん診療の現状を説明します。がんは国民病と見做され、地域がん診療連携拠点病院（がん拠点病院）である本院でも多くのがん患者を診療しています。県内にはがん拠点病院は15ありますが、新規がん患者数は九州大学病院に次いで2番目です（図1）。肝癌患者数は県内でトップです（2011年）。入院患者さんの約3分の1ががん患者さんで占められています。また、外来治療センター（抗がん剤を外来で投与）の受診者は右肩上がりに増加し、1年間の患者数は約7000人です（図2）。視点を変えると、本学が多くのがん患者を診療していることは、臨床研究を行う上で最大のアドバンテージと見做されます。

久留米大学が、がんの研究や診療における leading hospital として果たす役割は大きく、‘がん’を見据えた将来展望を明らかにし、戦略を練る必要があります。久留米大学の特性のひとつに、診療科間や講座間の垣根が低くスムーズに協力し合える土壌があります。その特性を活かせば、より横断的な研究や診療の連携体制の構築（図3）が可能だと思います。本学のがん診療と研究の推進に、当センターが貢献できれば幸いです。（図-裏面）

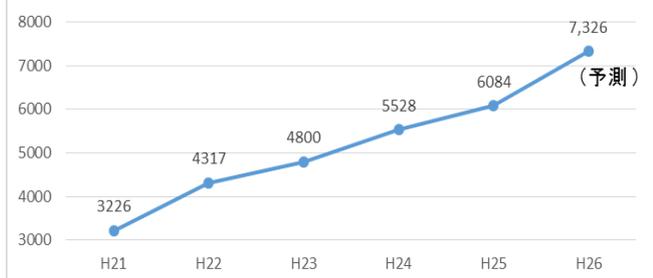
(図1)

2011年院内がん登録数



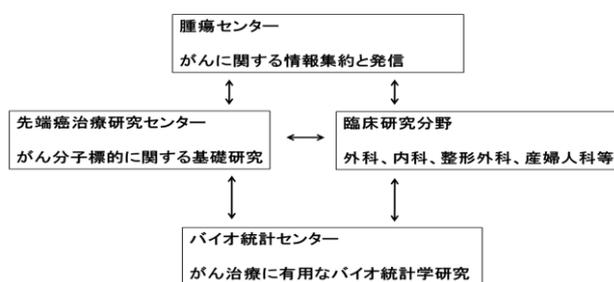
(図2)

化学療法件数推移



(図3)

久留米大学のがん診療と研究の連携図



☆講義情報☆

博士課程 共通科目授業	講義計画 (レポート他)
トランスレーショナルリサーチ実習	時間割 : 月曜 6, 7 限 (18:00~21:10) 講義日程 : 12/22 1/19、26、 2/2、9、16 場所 : 教育1号館5階1501教室
知的財産権論	時間割 : 月曜 5 限 (16:00~17:30) 講義日程 : 12/22、1/5 教育1号館5階1501教室
臨床・基礎研究と生命倫理 (コンサルテーション)	レポート: 課題4題 (残り1題) 12/26(金)10時締切、緩和ケアセンター福重教授
科学的根拠に基づく医療 (EBM)	レポート: EBMの功罪について (別途指示書あり) 2/3(火)17時締切、教務課窓口
臨床研究入門 I・II、臨床試験実習 修士課程 臨床研究入門	eラーニング履修期間: 1/31 (土) まで 修了証 : 2/2 (月) 締切 教務課窓口

☆特別講義☆

担当講座	日時・場所	講演者	テーマ
外科学	未定	田中 紘一先生 (公益財団法人 神戸国際医療交流財団・副理事長)	未定

※追加・変更もありますので、必ずホームページにてご確認ください。

事務通信



◆修士課程第2学年学生の皆様へ◆

学位論文提出と年度末スケジュール

1. 学位論文申請書類と提出期限

〔提出期限：平成27年1月16日（金）17時（時間厳守）までに庶務課に提出〕

- ① 学位論文審査願 1通
- ② 主論文 5通（印刷公表が望ましい）
- ③ 参考論文 各3通（作成している者のみ）
- ④ 論文目録 1通
- ⑤ 論文要旨 1通
- ⑥ 履歴書 1通
- ⑦ 単位修得証明書 1通（教務課にて準備する）
- ⑧ 写真（4×3cm） 1枚

申請書類については、医学研究科ホームページ（<http://gmed.kurume-u.ac.jp/>）の書式ダウンロードページより入手して下さい。また、申請書類のうち①～⑥については、下書きを提出締切日前に学位担当に提出し、事前にチェックを受けられるようお願いいたします。

〔学位担当：医学部事務部庶務課 中村（内線3014）E-mail：nakamura_kana@kurume-u.ac.jp〕

2. 口述試験〔期間：平成27年2月2日～2月18日〕

*詳細については学位申請時に説明。

3. 最終審査〔平成27年2月25日〕

*可否については3月1日以降各々指導教授に確認すること。

4. 学位記授与式〔平成27年3月25日11時～〕

*場所：筑水会館2階イベントホール



◆博士課程の皆様へ◆

「研究計画」の策定及び提出依頼について

博士課程の学生を対象に、平成27年2月頃に「研究計画」の書類を送付いたします。これは、久留米大学大学院医学研究科規程第4条及び学位論文指導計画等策定に関する内規に基づき、在学中の計画的な研究と学位論文作成のため、毎年各自の研究計画（テーマ・目的・方法）を指導教授の指導の下で策定いただくものです。期日までに必ず医学部事務部教務課まで提出ください。

◆博士課程第4学年学生の皆様へ◆

学位論文提出の手続きはお済みですか？



博士課程4年生で今年度中に学位論文を提出し、修了を予定する方は既に配布したスケジュールに沿って準備をお願いします。なお提出しない方については、平成27年2月上旬ごろを目途に医学部事務部教務課から「在学期間延長・単位修得満期退学希望調査」を実施しますので、その際にご回答をお願い致します。

前期入学試験結果発表!!

平成26年10月21日(火)に行われた前期入学試験の結果は下記の通りです。
後期試験については次項のとおり実施します。

	修士課程	博士課程
志願者	8名	7名
受験者	8名	7名
合格者	8名	7名

平成27年度大学院医学研究科後期入学試験のお知らせ

【試験日程】修士・博士ともに同一

出願受付期間:平成27年1月19日(月)～平成27年1月30日(金)

試験期日:平成27年2月17日(火)

合格発表:平成27年3月13日(金)午前10時

【試験内容】

***修士課程**

《基礎医学・社会医学・分子生命科学・臨床看護学群》

英語・小論文・面接

《バイオ統計学群》

英語・面接

***博士課程**

英語・面接



別途、科目等履修生も募集しております。身近な方で、医学研究科に興味・関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご紹介の程どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ



学生駐車場募集について



現在大学院に在籍する学生の平成27年度学生駐車場の申請については、例年1月末～2月初旬に受け付けております。正式な公募要領は駐車場委員会で審議され、決定されます。当該時期になりましたら、各所属講座や医学研究科ホームページを通じてお知らせしますので、申請を希望される方はご確認をお願いします。

編集後記

2014年も早いもので残りわずかになりました。この一年間授業に研究にと大変お疲れ様でした。日に日に寒さが増していますが、体調管理には十分留意され、良いお年をお迎えください。2015年もどうぞよろしくお願い申し上げます。(KITA)